

グループホーム「櫻」第35回運営推進会議議事録

日時 平成27年4月28日(火) 14:00～15:00
場所 グループホーム「櫻」 2F 食堂
出席者 運営推進会議委員
逗子市介護保険課 須田 課長
金 係長
社協：地域包括支援センター管理者 大内 達矢
看護師 赤松 信子
家族会 代表 今井 真智子
逗子市民生委員 中田 美代子
葉桜自治会副会長 金谷 香代子
「委員5名中 5名出席、他2名出席」
医療法人社団柏信会 理事長 角野 禎子
看護部長 岩木 和子
グループホーム「櫻」 管理者 須山 司
事務長 遠藤 勝三

会議概要

1. 開会の辞

定刻、管理者は各委員に本日の出席を謝すと共に初顔合わせの方も数名おられる為、出席者全員で自己紹介を行った後、法人理事長が所用にて若干遅れて出席のため理事長挨拶は会議途中で行う事を出席者の同意を得て、配布資料の確認後、議事に入る。

2. 理事長挨拶（挨拶の要旨）

ご存知のとおり介護保険が4月で改正になりましたが、非常に辛いものがありました。事務長以下管理者と検討を重ね、今までと同様の運営を続けていくため個々の利用者に少し迷惑をかける事になるが、ご協力頂ければ幸いです。

包括的サービスについて、包括とは色々な物を全部含んでしていきましようという意味なので、当法人でもグループホームを含め包括的なケアを実践してまいります。

管理者は理事長挨拶終了後、先の説明に引き続き議案に入る。

3. 議題等

(1) 報告事項

ア 入居者の現況及び活動状況について（資料により説明）

：入居者の現況

Aユニットは入所により前回より1名増加、各ユニットは加齢等により前回に比べ平均年齢が上昇。

ユニット合計にて説明。

要支援 2	1名は増減無し
要介護 1	2名は増減無し
要介護 2	3名が4名 1名増
要介護 3	5名は増減無し
要介護 4	3名は増減無し
要介護 5	3名は増減無し

地域別では逗子市が16名、葉山町1名で変化無し。

ユニット別では平均介護度Aが3度、Bが2.97度変わりなし。

：活動状況

月刊の「さくら」1月号及び3月号で概要を説明。

1月号、2月号にてインフルエンザ流行時の対応報告及び消息報告。又、インフルエンザ対応での家族等の協力に謝意を陳べる。

各号で毎月のレクリエーションを報告する。

3月号にて介護報酬改定についての説明を行う。

イ 逗葉地区グループホーム連絡会について（口頭にて説明）

平成27年4月24日（金）13：30～15：00 青樹苑にて開催
櫻から須山管理者、遠藤事務長にて出席する。

議題としては介護保険制度改定と人員確保、業務内容等となる。

介護保険改定についてはどの施設も現状は辛いとの事、各々の法人にて運営について検討されているが、法人の規模やシステムが違うため、直ぐに動けるところと現状維持にて様子観察をするところに分かれた。

人員確保については常に募集状態にあるが、今回の処遇改善加算の利率アップが少しでも募集にプラスになってくれる事を望む。

業務関連では、夜勤が行える職員が少なく、夜勤をこなしている限られた職員の負担が増大しているとの報告を受ける。

次回は平成27年8月28日（金）13：30～15：00 予定

ウ 27年度4月介護報酬改定に伴う今後の運営について

(資料にて説明)

資料より、介護報酬の改定率及び介護報酬の新旧の比較から、各介護度の単位差、利用者平均介護をもとに点数総額での単位差、それによる櫻の年間減収額を説明。

検討した結果運営水準維持のため、やむを得ず利用料金の改定を行う事を報告する。利用者家族には、2月頃より書面にて説明をしており、状況により個別に電話にて対応している。

委員より了承を得る。

エ 外部評価結果報告 (資料にて説明)

本年1月14日に行われた外部評価訪問調査の結果が委託業者から送付され、本報告書は逗子市介護保険課に報告提出済みです。内容については、指定項目に従った「櫻」の実施状況(自己評価)に対して、調査員がピックアップした項目の評価が記されております。評価内容につきましては各委員にて後日お読み頂きたいと思っております。この場ではご家族のアンケート結果に触れさせていただきます。

櫻を評価されている点では、職員の表情、声掛け、密な連絡、施設内の清掃・美化、青木病院との連携などが上げられています。また、気になる点としては、外出、レクリエーション、災害対策などがありました。

アンケート結果を熟慮しご家族様の声を参考にして更に良いサービスを提供してまいります。

(2) その他

本年4月16日に行った、消防・避難訓練を資料及び実施時の写真を交えて紹介する。

紹介資料(消防訓練計画、災害発生時のシミュレーション内容、防災防火訓練概要)

訓練は概ね順調に進行し、利用者にも別段大きな混乱も起きずに終了することができた。

総括にて、今回は全体を通して訓練を行ったが、状況を理解し辛い利用者もいるため、次回同様の訓練を行うさいは場面ばめんで区切って行う方法が良いかもしれないとの改善点が上がる。

消防・防災訓練以外では、懇談形式にて認知症サポーターやオレンジカフェ等の話しが上がる。

近隣で認知症の方と思われる方が困っていた場合の対応などについて話しあい、理事長からも相手の尊厳を守れる対応を心がけて欲しいとの要望を受ける。

4 閉会の挨拶

管理者は意見交換等の終了を見お計らい次回開催日を委員に諮る。

※ 次回開催予定：平成27年7月28日（火）14：00～15：00

以上をもって会議終了を宣する。